

「AI・ICT と共存し歩む薬剤師業務の今後の展望」

日時：2021 年 8 月 28 日（土）14:00～17:20
会場：広島県薬剤師会館（広島市東区二葉の里 3 丁目 2 番 1 号）
開催形式：現地開催（定員 60 名）及び WEB 開催（定員 500 名、
Zoom による Live 配信）
参加費：一般 500 円、学生無料
対象：薬剤師、大学教員、薬学生、その他医療関係者
（※現地、WEB いずれの場合でも事前参加登録が必要です）

<事前参加申込み>



<https://koukaisymposium82.peatix.com>

- 14:00～14:05 開会の辞 実行委員長 広島大学病院 教授・薬剤部長 松尾 裕彰
14:05～15:05 特別講演
座長：広島大学病院 教授・薬剤部長 松尾 裕彰
AI・ICT 活用において薬剤師業務を安全に推進するために克服すべき課題
一般社団法人 医薬品安全使用調査研究機構 設立準備室 室長 土屋 文人
15:05～15:15 休憩
15:15～17:15 シンポジウム
座長：独立行政法人 広島市立病院機構 本部事務局 契約課専門員 開 浩一
JA 尾道総合病院 薬剤部 薬剤部長 堀川 俊二
1. 医療情報のこれからの薬剤師 -電子処方箋・電子版お薬手帳のこれからの留意点-
奈良県立医科大学附属病院 薬剤部 薬剤部長 池田 和之
 2. 情報通信技術（ICT）を活用した、医薬品情報と薬学的介入事例の管理
-クラウド型医薬品情報管理プラットフォーム「AI-PHARMA（アイファルマ）」の活用事例-
岡山大学病院 薬剤部 人口知能応用メディカルイノベーション創造部門 神崎 浩孝
 3. 電子お薬手帳と広島県 HM ネット
公益社団法人 広島県薬剤師会 副会長 豊見 敦
 4. 薬薬連携に活かす HiME ネット ～SNS を利用した保険薬局との連携～
愛媛大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤師外来・総合診療サポートセンター兼任 越智 理香
- 17:15～17:20 閉会の辞 独立行政法人 国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター
薬剤部 薬剤部長 松久 哲章

本シンポジウムは下記の認定対象となります。（申請予定）

- 日本医療薬学会各専門薬剤師制度クレジット（5 単位）
- 日本病院薬剤師会日病薬病院薬学認定薬剤師制度（II-3, 2 単位）
- 日本薬剤師研修センター認定研修（2 単位）

主催：一般社団法人 日本医療薬学会
共催：一般社団法人 広島県病院薬剤師会、公益社団法人 広島県薬剤師会
実行委員長：広島大学病院薬剤部 教授・薬剤部長 松尾 裕彰
事務局：広島大学病院 薬剤部 埜越 崇範

TEL. 082-257-5597 FAX. 082-257-5598 E-mail. taogo@hiroshima-u.ac.jp

（□を@に変換してください）